

おもしろい

〒068-0031 岩見沢市1-1条西3丁目 岩見沢広域総合福祉センター
 岩見沢市ボランティアセンター TEL・FAX 25-5516
 岩見沢市社会福祉協議会 TEL 22-2960

No.	団体名	活動内容
1	岩見沢市赤十字奉仕団	赤い羽根街頭募金、献血への協力、無縁仏や外国人墓地清掃、幌向地藏堂供養、こぶし荘奉仕活動、ウエス作り、花壇整備
2	岩見沢女性ドライバー部会	交通安全運動の各種行事に参加、交通法規講習会の支援、ボランティアセンター事業への参加・協力
3	岩見沢スキーパトロール赤十字奉仕団	スキーシーズン中の事故防止及び救助等、講習会の開催、負傷者発生時の救助・手当・搬送等の活動
4	岩見沢更生保護女性会	非行防止市内巡視、刑務所、少年院等の慰問、罪を犯した人達の社会復帰を支える活動、ボランティア行事支援
5	岩見沢手話の会	手話を学び聴覚障がい者との交流活動、ボランティア活動への参加、手話学習会、手話通訳活動
6	岩見沢市点訳赤十字奉仕団	点訳活動(蔵書・新聞・JR北海道・広報いわみざわ・議会だより)点字図書貸出し、視力障害者福祉協会諸行事の協力 広報いわみざわ(毎月)・議会だよりの点訳
7	岩見沢さつきの会	視力障がい者への図書CD作成、ダビング、貸出、視力障害者福祉協会へのお手伝い、広報の音訳活動
8	在宅介護ボランティア「輪っこの会」	在宅支援(話し相手・見守り等)、施設支援3軒(行事同行・話し相手・作業介助)高齢者福祉センターふれあいまつり参加協力、いわみざわ健康まつり参加協力
9	ガイドボランティア「ほたる」	視力障がい者のガイドヘルプ、視力障害者福祉協会の行事支援、ボランティア行事への参加
10	ボランティアサークル「ひとみの会」	老人ホーム「こぶし」訪問(喫茶、レクリエーション)クビトフェア「夏まつり」出店、市内施設で年12回レク訪問
11	精神保健ボランティアサークル友(YOU)	サロン事業(市民サロンわいわい)、講習会・研修会開催、と・わーく、病院等の通所者との交流及び作業支援
12	手話サークル「エプロン」	定例学習会開催、手話奉仕員養成講座補助、会員交流行事、ろうあ協会及び聴覚障がい者との交流、行事参加支援
13	労災病院ボランティア「ライラック」文庫	労災病院の図書整理及び巡回図書の貸し出し返却等、図書の受入れ業務・書架の整理、廃本の始末等
14	岩見沢市こども読書会	市立図書館(毎月第1土曜日)に、小学生を対象に読書会開催、市立図書館の行事(図書館フェスティバル等)に参加
15	観光ボランティアいわみざわ	観光都市岩見沢のまちづくり推進、観光ガイド、学習会、(観光施設見学、ふれあい体験学習)の実施
16	幌向ボランティアこのゆびとまれ	施設訪問(地域にあるデイサービス)・オレンジカフェ・なやま〜在宅高齢者宅に訪問し、話し相手・買物代行・ふれあいコール
17	上幌向ボランティアえくぼ	福祉施設での話し相手・見守り・付き添い等の介助支援、学習会等への参加
18	岩見沢家庭生活カウンセラークラブ	施設訪問、コーラス・話し相手・絵本などの読み合い 合唱の練習、絵本の朗読練習、傾聴の学習 相談業務(家庭生活相談)
19	補修ボランティア	道立福祉村入村者の衣料等のお直し
20	ボランティアいちいの会	特別養護老人ホームいちい荘でのシーツ交換及び寝具整理
21	栗沢更生保護女性会	地域の青少年犯罪、非行防止活動、子育て支援活動、更生施設への支援及び援助
22	すみれの会	福祉村入村者の車イスによる買い物の介助。障がい者一人に、二人で介助し、希望品の購入と支払いの介助、施設の花壇作成・除草、交流会、夏祭りでの模擬店手伝い
23	演芸ボランティア ななかまど	施設に入所・通所されている方たちを対象に、歌・寸劇・バナナのたたき売り・南京玉すだれ等を演じ楽しい時間を提供
24	傾聴ボランティアサークル「ニコニコ」	デイサービスセンター及び、在宅訪問による傾聴活動。啓発・啓蒙活動に依る地域貢献と勉強会の実施や、他市町村団体との交流などで資質向上につとめる。
25	ふまねっと岩見沢「円」	月1~2回のふまねっと教室、意思疎通を図るための定例会、町内会及び地域の諸団体からの要望に応えた体験教室、サポーターのスキルアップ講習会、インストラクター養成講習会等の開催
26	岩見沢レクリエーション協会	レクリエーションに係る健康づくり活動、学習会の開催、イベント等の支援活動
27	岩見沢市救急法赤十字奉仕団	救急法に係る講習会の開催、要望を受けて地域で講習会の開催、市健康まつり他イベントに参加協力

平成30年度 ボランティア 活動者 交流会

日時 平成30年6月26日(火)
10時~12時40分
場所 岩見沢広域総合福祉センター 参加者 91名
内容 ① 団体紹介 手話サークル「エプロン」
岩見沢市点訳赤十字奉仕団
② 楽器演奏・歌
③ 軽食・情報交換

団体紹介

手話サークル「エプロン」



代表 越前 ゆり子 会員数 55名
手話は、手指や身体の動き・表情で気持ちを伝えることができる、とても魅力的な言語です。定例学習会には、たくさんのろうあ者の方々が参加し、共に手話を学び情報交換をしています。恒例の三大行事(野外学習・クリスマス会・ひな祭り)は楽しい交流の場となっています。

岩見沢市点訳赤十字奉仕団



代表 松崎 美子 会員数 14名
視力障がい者の方々への情報として、書籍、広報いわみざわ、議会だより、新聞記事やJRホッカイドウの旅記事抜粋、視力障がい者の方々が参加する会議資料などを点字にしてお届けしています。行事のお手伝いを通し、お互いの理解を深められるよう、団員みんなで取り組んでいます。

感想… ☆今日はありがとうございました。新しい企画“Live”良かったです。岩見沢にこんなに素晴らしい演奏をする方がたくさんいらっしゃるなんて… おいしいパンをいただきながらのおしゃべりも楽しかったです。
 ☆今までとは、ひと味違う交流会でした。参加のみなさんが楽しんでくださって、とても良かったと思います。学生さんの大きな力が楽しみです。
 ☆音楽を聞いて、歌ってなごやかな時間を過ごせました。なかなか顔を合わせられない人とも会え、自分達と違ったボランティアの人と話ができて良かったです。



ハープ演奏
長澤 いづ子様



オカリナ演奏
田村 和子様



三味線演奏
黒瀬 大地様



ギター演奏
吉井 俊明様

平成30年度 傾聴ボランティア講座

日程 平成30年5月22日(火)～6月12日(火)
場所 岩見沢広域総合福祉センター 研修室
協力 傾聴ボランティアサークル 「ニコニコ」

講師 シニア・ピア・カウンセラー 松坂 志津枝氏

今回は、シニア・ピア・カウンセラーの松坂氏をお迎えして、傾聴の基本、ロールプレイ体験、エコグラムを使った性格判断、高齢期の理解、ボランティア活動を行なう際の心得等全4回の講義を14名の方が受講されました。

傾聴ボランティアは、高齢化社会で今後ますます必要とされ、高齢者の悩みや寂しさ嘆きを、「きちんと聴く」ことで、相手の心の不安を軽減し、判断を促し、納得してもらうことを目標にしているというお話しでした。



「きく」には次のような段階が！！

- 「聞く」… 一方的にきく
- 「聴く」… 積極的にきく
- 「傾聴」… 耳を傾けて熱心に積極的にきく

*「聴く」という字は「耳偏に十四の心」と書くように、共感しながらきくということです



ボランティア団体紹介

岩見沢市救急法赤十字奉仕団 委員長 松本 徹也

岩見沢市救急法赤十字奉仕団は、思いがけない事故や病気から自分自身を守る事故防止、急病人やけが人を正しく救助する応急手当の知識と技術の普及を目的として、平成17年7月に設立しました。

当奉仕団では、みなさんが安全安心に暮らすため、救急法や心肺蘇生法・AEDの使い方を、年16回の講習会やイベント等を通して普及をしています。

これからも多くの方にいざというときに大切な命を救うことができるよう活動をしていきます。



岩見沢レクレーション協会 会長 矢野 美恵

レク協会は、昭和58年岩見沢青年の家での、生涯教育の学びから誕生したグループ。幼児からすべての人々を受けとめ、コミュニケーション創りで、共有・共感・感動を楽しめることを目的に設立。

「健康まつり」「体カづくり」「教育」「福祉」「市観光協会事業」ボランティアは初回から。「一期一会」触れあい創りを大切にするグループです。活動の為に研修会や親睦旅行を毎年実施、市民と共に歩んでおります。



「幸せの歌」を指導している様子

精神保健 ボランティア講座



日程 平成30年6月14・21・28日
場所 岩見沢広域総合福祉センター
後援 南空知精神保健福祉協会
協力 精神保健ボランティアサークル友 (YOU)

講話「近年の事件から精神保健福祉の歴史を学び、今わたしたちができることを考える～今日から使えるコミュニケーション技法～」

市立総合病院、精神保健福祉士の福山和奈氏が精神保健福祉を取り巻く歴史を解説。よりよいコミュニケーションの一つとして、見方や考え方など前向きにとらえる「リフレーミング技法」を紹介。

・精神保健福祉の法律・制度等の歴史を学ぶことができて、良かったです。
・「リフレーミング技法」をもう少し具体的に知りたいです。



講話「障がい当事者を支える家族について」

特定非営利活動法人ミナミナの会 理事長 中村末太郎氏

・大変ためになりました。
・家族会等にも興味をもちました。
・本人の辛さ、それ以上の見守り続ける家族の辛さ、逃げ場所のない家族のことを考えると胸が痛いです。

講話「障がい当事者の声～地域における日常生活を通して～」

南空知地域生活支援センターりら センター長 元井昭紀氏

精神保健福祉士とは

国家試験のひとつであり精神科ソーシャルワーカー (PSW) とも呼ばれる。

ボランティアの心構えについて
できることから少しずつ
やってみたいと思いました。

・ピアサポーターという仕事があることを知り嬉しかったです。

ボランティアセンター今年度の事業計画

岩見沢広域総合福祉センター内
TEL・FAX 25-5516

《広報・啓発事業》

- 1 各種事業のお知らせ、実施報告をボランティアセンター情報紙「おもいあい」に掲載
- 2 社協ホームページ、社協だより、市の広報紙を活用し、各事業のPRや行事への参加募集等の情報発信
- 3 ボランティア登録団体にボランティアニュースや関係資料等の提供

《研修派遣事業》

- 1 ボランティア愛ランド北海道 (小樽市) 参加10/21
- 2 空知ボラネット推進研修会参加
- 3 ボランティアコーディネーター養成研修会参加
- 4 ボランティア団体相互の交流、他市ボランティアとの情報交換交流

《養成・研修事業》

- 1 手話奉仕員養成講座 4/10～12/5
- 2 傾聴ボランティア講座 5/22・29・6/5・12
- 3 精神保健ボランティア養成講座 6/14・21・28
- 4 ボランティア活動者交流会 6/26
- 5 視覚障がい者支援講習会 (点訳)6/20・27・7/4
- 6 はじめてのボランティア講座 7/20
- 7 児童・生徒のボランティア体験研修会 8/7
- 8 やさしい在宅介護講習会 9/25・10/2
- 9 男性のための料理教室 11/6
- 10 ボランティア活動者研修会 2/19

《ボランティア団体等支援事業》

- 1 ボランティア保険の加入促進・保険料の助成
- 2 ボランティア団体活動費助成

《福祉教育推進事業》

- 1 児童・生徒のボランティア体験研修会
- 2 指定地域福祉教育セミナー
- 3 地域福祉教育推進事業

ボランティア活動に関することは、ボランティアコーディネーターが相談をお受けします。

あなたも、ボランティア活動に参加しませんか。連絡をお待ちしています。

★相談・問合せ時間 平日 10:30～15:30 ★土曜・日曜、祝日、お盆・年末年始はお休みです。